

日仏文化学院 パリ日本人学校



令和7年度学校だより 第7号 令和7年9月12日発行 パリ日本人学校 堀内正樹

2学期の始まりです！

2学期が始まりました。夏休みにいろいろな体験をし、心身ともに一回り大きくなった皆さんに会えることを楽しみにしていました。

2学期にはたくさんの活動があります。中でも本校の大きな行事であるパリ日祭が10月11日に控えており、みなさんの生き生きとした表現を見られることを期待しています。

1学期の運動会の時にもお話しましたが、2学期も自分たちの力で行事を作り上げていくことを意識してほしいと思います。そのためには周りの人と一緒に課題を解決していくが必要になります。その時には、

Respect Critical Thinking Collaboration
という3つのことを大切にしてほしいと思います。

・Respect とは

自分が自分を大切に思うように、自分の周りの人を自分と同じように大切に考えること。ありのままの相手を受け入れてあげることです。

・Critical Thinking とは

課題解決のため意見交換の場面では客観的な視点でお互いの意見を評価すること。決して提案者を非難することではありません。

・Collaboration とは

話し合いで決まったことには笑顔で協力してチームで取り組むこと。

学校生活の活動に取り組む際に意識してほしい事柄ですが、変化を予測することが難しいと言われるこれからの世の中に対応していくには、これら3つが大切な能力であるといわれています。

2学期のさまざまな活動を自分たちで作上げてこうとするみなさんの姿勢を応援しています。

〈校長式辞より〉



2学期の誓いのことば

■ 2学きにがんばりたいこと

小学部 2年 かとう あさひ

わたしが2学きにがんばりたいことは、四つあります。

一つ目は、字をきれいに書くことです。2学きになると、かく数の多いかん字が多くなるので、毎日のじゅぎょうやしゅくだいで、ていねいに書けるようにがんばります。

二つ目は、じかんをまもることです。1学期はじかんぎりぎりにかえってくるのがあったので5ふんまえこうどうをこころがけたいです。

三つ目は、はやねはやおきです。1学期はあまりできなかったので、2学期はじぶんでできるようにがんばります。

四つ目は、たくさん食べてたくさんうんどうして、たくさんねて、けんこうでじょうぶなからだをつくりたいです。2学期もがんばります。



■ 2学期にがんばりたいこと

小学部 5年 池田 咲理

わたしが2学期にがんばりたいことは二つあります。

一つ目は、勉強です。まちがえたときに「くやしい」と思って終わらせるのではなく、「失敗は成功のもと」と考えて、次に生かせるようにしたいです。また、これまでは算数の授業などで、友達と考えを交流するときに、自分の考えと友達の考えがちがっているとパニックになってしまうことがありました。これからは自分の考えを冷静に見直して、積極的に伝えられるようになりたいです。

二つ目は、生活面についてです。これまでは、相手の顔を見てあいさつすることが苦手でしたが、これからはちゃんと相手



の目を見てあいさつできるようにしたいです。また、高学年として、下級生がこまっていたら進んで助けてあげられるようにしたいです。それから、2学期はパリ日祭や遠足があります。いろいろな人とかわるチャンスなので、仲良くできるように他学年の人にも話しかけてみたいです。

この2学期は、1学期よりもできることを増やしていきたいです。

■楽しさはどうすれば得られる？

中学部 1年 西村陽太

皆さんは、一学期をどのような学期だったと振り返りますか？

僕にとって一学期は、「楽しさと挑戦は比例する（挑戦すると楽しさがついてくる）」という新しい学びを得た、大切な学期でした。

このような学びができたのは、「日々の学校生活」があったからです。その中で感じたのは、「1日1日の大変さがあるからこそその楽しさ」です。

僕は小学部を卒業し、中学部に入学する時、特に授業について不安を抱えていました。僕は小学生のころから、積極的に発言をする方でした。ですが、6年生の担任の先生から「中学生の授業は難しくなる」と聞いていたため、中学生になっても今までのように積極的に発言できるか、不安を感じていました。

最初の頃の授業は簡単に感じましたが、次第に一部の教科が難しくなり、なぜその時そう感じたかは分かりませんが、「もし間違っていたらどうしよう…」という今まで感じたことの無い思いが強くなってきました。発言や行動に対して、少しずつ怖さを感じるようになったのです。でも僕は、「挑戦すること」を選びました。なぜかと言うと手を挙げれば、それが自分の成長につながると思ったからです。

今では、発言することが当たり前になり、自分の意見や考えをクラスで共有することがとても楽しいと感じられるようになりました。

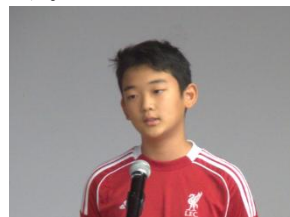
このような経験から、僕は先程言ったように「挑戦と楽しさは比例する」と考えるようになりました。つまり、挑戦することで楽しさが自然とついてくるといことです。

だからこそ、毎日がもっと楽しくなり、成長も感じられるようになると思います。挑戦することは簡単ではないし、大変なことでもあります。でも、それこそが成長への一歩だと僕は考えます。

挑戦するタイミングは人それぞれ違います。無理に急がなくても、自分が今できることに向き合うことも、立派な挑戦だと僕は思います。また、常に挑戦し続けることができる場所にいること、そして「挑戦する理由は自分が成長するからだ」ということを理

解することも大切だと思います。

最後に、このようなことを活かし、この気持ちを忘れずに、2学期では1学期よりももっとたくさん挑戦し、成長し、楽しい毎日を過ごしていきたいです。



夏休みの作品展開催

夏休みの作品展が開催されました。子どもたちが夏休みに取り組んだ自由研究や工作、習字などが多数展示されています。どの作品も見ごたえがあり夏休みに好奇心を持って取り組んだ姿が伺えます。作品の制作を通して子どもたちの世界も広がったものと思います。



9・10月の主な活動

月	日	活動
9	1	始業式
	3	実力テスト
	4	バス避難訓練
	8	全校集会
	11	JAXA講演会
	18	中学部青少年の主張大会 避難訓練（火災）
	22	小学部 秋の遠足（ヴェルサイユ庭園）
	24	小学部1年 お買い物体験
	25	中学部中間テスト～26日
10	1	創立記念日・全校集会
	2	中学部英語スピーチコンテスト（TEDTalks）
	5	英語検定1次
	11	パリ日祭
	13	振替休日（パリ日祭分）
	17	中学部生徒会立会演説会
	20	保護者面談～24日

